

産学が連携し、社会人学び直しプログラムを含む実践的な教育とそれらを支える実務家教員を育成・活用するシステムを構築することで、人材不足が深刻化しているサイバーセキュリティ人材等の情報技術人材やデータサイエンティストなど我が国の成長を牽引する人材育成を促進。

## ① 成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT)

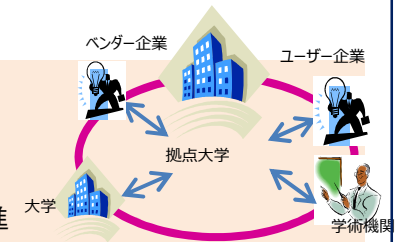
▶ 産学連携による課題解決型学習(PBL)等の実践的な教育の推進により、大学における情報技術人材の育成強化を目指す。

○学部学生に対する実践的教育の推進(enPiT II) 429百万円  
(運営拠点：1拠点×40,476千円、分野別中核拠点：4拠点×97,200千円)

- ・大学間連携により、PBL中心の実践的な教育を実施
- ・教育ネットワークを構築し、開発した教育方法や知見を全国に普及

○IT技術者の学び直しの推進(enPiT-Pro) 308百万円  
(5拠点×61,567千円)

- ・情報科学分野を中心とする高度な教育(演習・理論等)を提供
- ・短期の実践的な学び直しプログラムを開発・実践
- ・セキュリティ等の特に人材不足が深刻な分野の学び直しの推進



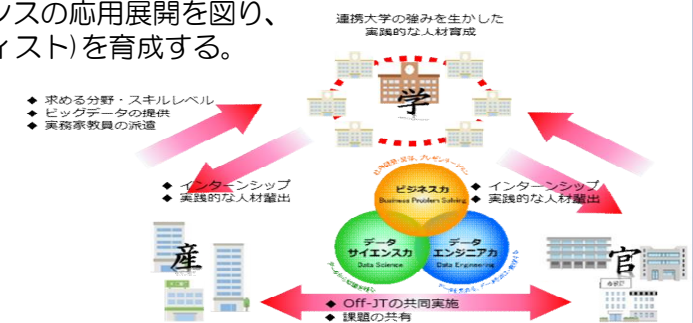
## ② 超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業

▶ 産官学による実践的な教育ネットワークを構築し、文系理系を問わず、様々な分野へデータサイエンスの応用展開を図り、それぞれの応用分野でデータから価値を創出し、ビジネス課題に答えを出す人材(データサイエンティスト)を育成する。

○データサイエンティスト育成のための実践的教育の推進 234百万円  
(5件×46,769千円)

- ・必要となるビッグデータの提供、実課題によるPBL(共同研究)やインターンシップ等からなる教育プログラムを開発・実践
- ・データサイエンスを学ぶ必要に駆られた社会人の学び直しを提供し、Off-JTの産官共同実施の機会やコミュニティ形成を醸成

※Off-JT: Off-the-Job Training(職場外でのセミナーや講義による研修)



## ③ 持続的な産学共同人材育成システム構築事業～リカレント教育等の実践的教育の推進のための実務家教員育成・活用システムの全国展開～

新規

▶ 大学等において、企業等を超えたオープンイノベーションを促進するため、リカレント教育や実務家教員育成に関する産学共同教育の場やプログラムを提供。持続的に社会の要請に応えられる産学共同人材育成システムの構築。

(中核拠点：4拠点×65,000千円、人材エージェント等運営経費：1件×61,000千円) 321百万円【新規】

- ・実務家教員の質・量の充実のため、実務家教員を育成するための研修プログラムを開発・実施
- ・研修プログラム修了者を実務家教員の候補者として大学等に推薦
- ・実務家教員のマッチングを行う人材エージェントの仕組みを構築



### 【背景】

- Society5.0時代を切り拓くためには、経済社会システムの全般的な改革が不可欠。中でも人材育成は何よりも重要な課題であり、**次世代にふさわしい教育システム**へと改革を加速させることが必要。
- Society5.0の推進に向けて、オープンイノベーションの実現が強く謳われる中、我が国の産学連携は欧米に比べて低調であることが産業界等から強く指摘されている。特に、研究と比較すると**教育に対する産学の連携がまだまだ不十分**。

### 【関連する閣議決定文書】

- 「**人づくり革命 基本構想**」や「**経済財政運営と改革の基本方針2018**」（平成30年6月閣議決定）において、**産学連携によるリカレント教育のプログラム開発や実務家教員育成のための支援**が求められている。

### 事業目的・概要

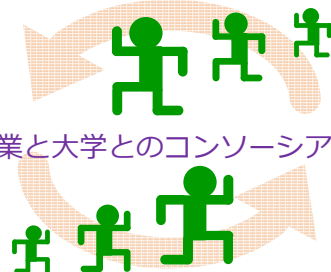
- 大学等において、企業や業界を超えたオープンイノベーションを促進するため、
  - **リカレント教育や実務家教員育成に関する産学共同教育の場（コンソーシアム）、プログラムの提供**
  - **中長期的かつ持続的に社会の要請に応えられる産学共同による人材育成システムの構築**を目指す。  
→ **アカデミアと社会を自由に行き来できる学びと社会生活の好循環を醸成**
- 事業期間（予定）：最大5年間 財政支援（2019年度～2023年度）
- 選定件数・単価（予定）：中核拠点 4件 × 65百万円、人材エージェント等必要経費 1件 × 61百万円

- ◆ 実務家教員の派遣と処遇改善
- ◆ 大学教員の受け入れ
- ◆ リカレント教育受講者の送り出しと修了者の評価
- ◆ 社会ニーズの提供
- ◆ 冠奨学金の創設 等

働き方改革・  
生産性革命



企業と大学とのコンソーシアム



大学改革・  
教育再生



- ◆ 実務家教員育成プログラムの提供
- ◆ 大学教員の企業への研修派遣
- ◆ リカレント教育の提供（厚生労働省等と連携）
- ◆ 社会ニーズを受け止める学内体制の整備
- ◆ 社会ニーズに応じた人材輩出 等

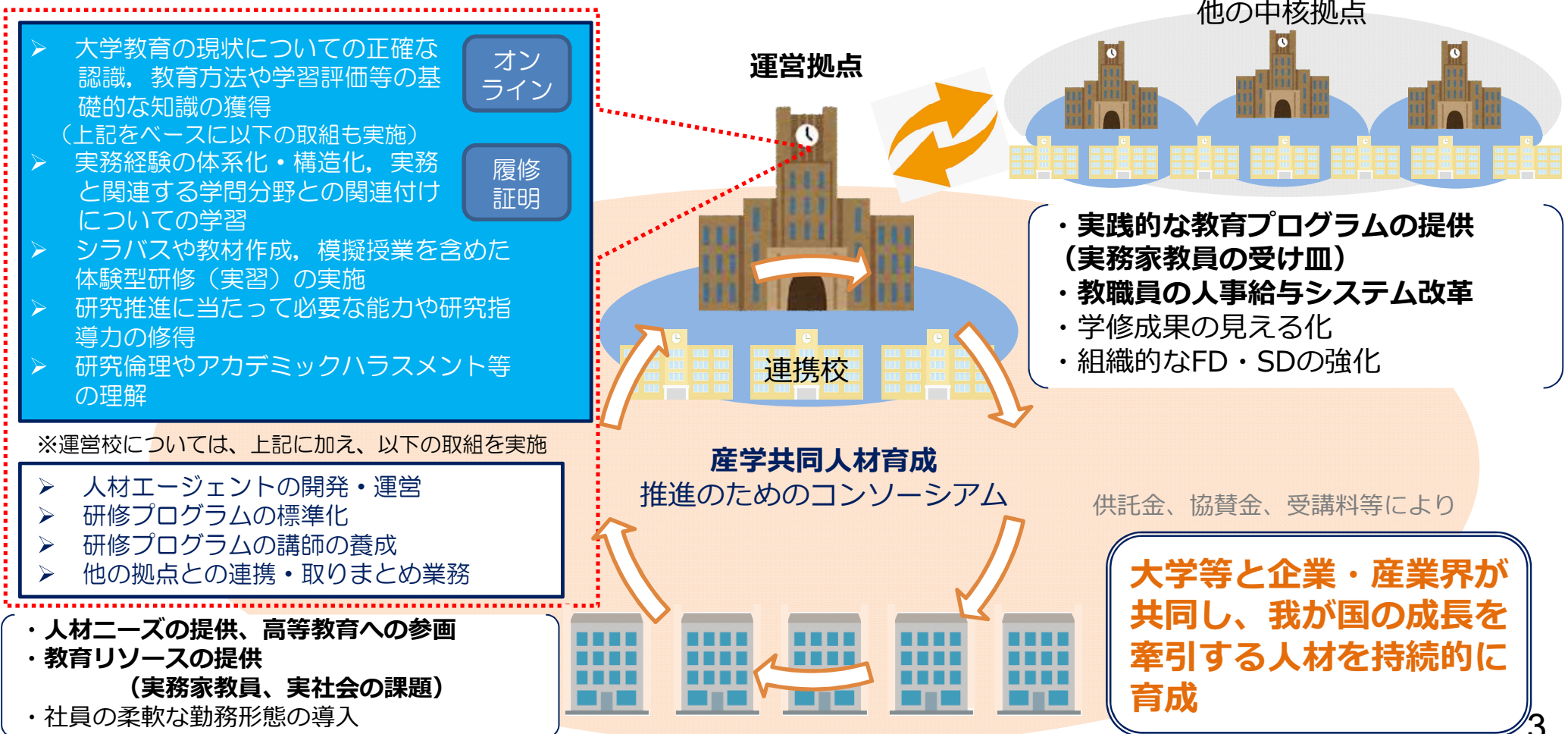
### 具体的な取組

- ☞ **実務家教員の質・量の充実のため、**
  - ・ 実務家教員を育成するための**研修プログラムを開発・実施**
  - ・ 研修プログラム修了者を実務家教員の候補者として大学等に推薦するとともに、特に地方大学への実務家教員のマッチングを行う**人材エージェントの仕組みを構築**

# 実務家教員育成プログラムとコンソーシアムの連携の具体的なイメージ

- 実務家教員には、実務を通じた知識と経験が期待されるが、「講演はできるが、講義ができない」、「講義はできるが、授業ができない」、「授業はできるが、指導ができない」という実務家教員も多い。
- このため、特定分野で高い実績を残してきた実務家の専門技術や知識・経験知を活かしつつ、大学教員として必要となる教授法や最新の学術内容を教育することで、理論と実務の架橋となる実務家教員を養成する。

## 【実務家教員育成と産学共同人材育成システム（イメージ）】



# 「実務家教員に対する質・量の確保」に係る取組のイメージについて

